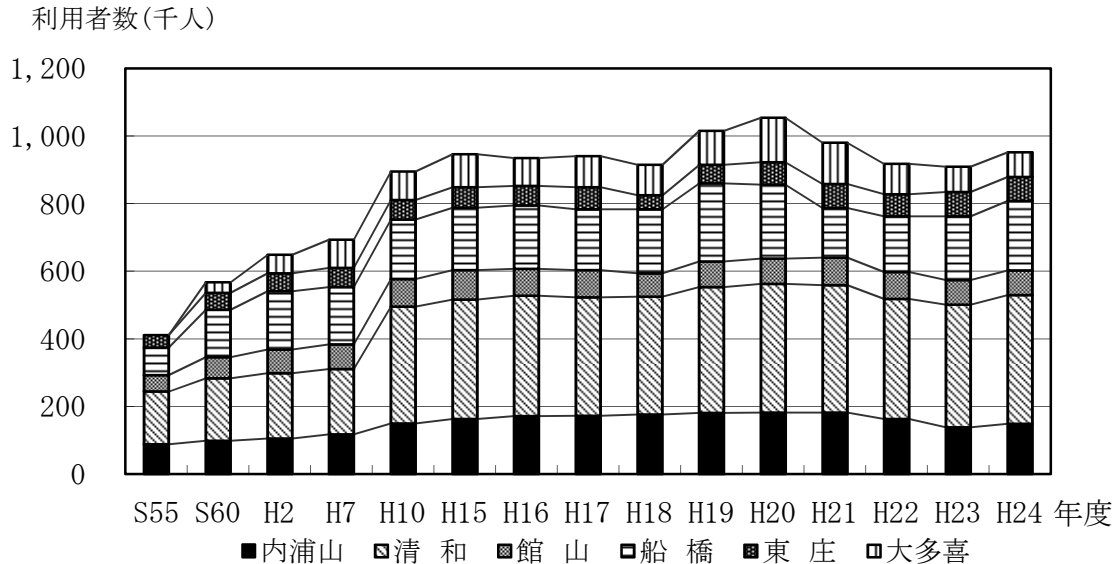


10. 森林レクリエーション

県民の森利用者の推移



—森林レクリエーションの場の充実—

県民の自然とのふれあい志向や健康への関心が高まる中で、森林の持つ保健休養機能の充実が求められている。そこで、健康と癒しの森30選を選定するとともに、県民の森にセラピーコースを設置している。

県民の森は、県下に6か所（内浦山・清和・館山・船橋・東庄・大多喜）設置されており、豊かな自然とのふれあいの場や健全な野外レクリエーション施設として、最近では年間約95万人の利用者に親しまれている。

県民の森は、それぞれの地域の特性を活かし、県民の利用形態及び自然環境の保全に配慮しながら、ログキャビンやキャンプ場の設置等施設の充実を図ってきたところである。平成24年度の主な整備内容は、内浦山県民の森の総合センター手すり柵改修、ログキャビン空調機改修、給水ポンプユニット更新、電気設備改修、清和県民の森のキャンプ場フェンス改修、遊歩道階段等改修、案内看板改修、バーベキュー場土留改修、館山野鳥の森の探鳥道木橋改修、排水施設改修工事、東庄県民の森の弓道場トイレ改修、船橋県民の森のフィールドアスレチック遊具補修、大多喜県民の森の給水ポンプユニット更新、清風亭屋根改修などを実施した。

また、各県民の森では、利用者サービスの向上や経費節減等を目的として導入した指定管理者制度による管理を平成18年度から実施してきており、各種イベントの開催、工作体験の常時指導、その他森林に親しめる催し物の開催など、管理者による創意工夫したサービスを行い、利用者の増加に努めている。